

三多摩公立博物館協議会加盟館アクセス一覧

No.	館名	アクセス
1	奥多摩水と緑のふれあい館	JR 青梅線「奥多摩駅」から小河内方面行きバス「奥多摩湖」下車
2	檜原村郷土資料館	JR 五日市線「武蔵五日市駅」から藤倉行きバス「郷土資料館」下車
3	たましん御岳美術館	JR 青梅線「御嶽駅」下車徒歩 20 分
4	青梅市郷土博物館	① JR 青梅線「青梅駅」下車徒歩 15 分 ② JR 青梅線「青梅駅」から都バス「駒木町循環」(梅 77 系統)に乗り、「郷土博物館入口」バス停下車徒歩約 5 分
5	あきる野市五日市郷土館	JR 五日市線「武蔵五日市駅」下車徒歩 17 分
6	羽村市郷土博物館	① JR 青梅線「羽村駅」西口下車徒歩 20 分 ② 東口コミュニティバスはむらん羽村西コース「郷土博物館」下車
7	コニカミノルタサイエンスドーム (八王子市こども科学館)	JR 中央線八王子駅、または京王線「京王八王子駅」からバス「サイエンスドーム」下車、徒歩 2 分
8	八王子市郷土資料館	① JR 中央線「八王子駅」南口から徒歩 15 分 ② JR 中央線「八王子駅」南口からバス「東京家政学院」行き、「上野町三丁目」下車徒歩 3 分
9	集合住宅歴史館 (独立行政法人 都市再生機構)	① JR 八高線「北八王子駅」下車徒歩 10 分 ② JR 八王子駅より大和田、東海大学病院経由宇津木台行「ケンウッド前」下車徒歩 5 分
10	福生市郷土資料室	JR 青梅線「牛浜駅」東口下車徒歩 7 分
11	瑞穂町郷土資料館 (けやき館)	JJR 八高線「箱根ヶ崎駅」下車徒歩 20 分
12	武蔵村山市立歴史民俗資料館	多摩モノレール「上北台駅」から武蔵村山市内循環バス三ツ木地区会館行き「かたくりの湯」下車徒歩 1 分
13	立川市歴史民俗資料館	① JR 青梅線「西立川駅」下車徒歩 20 分 ② JR 中央線「立川駅」南口から新道福島行き・富士見町操車場行きバス「団地西」下車徒歩 5 分
14	日野市郷土資料館	① 多摩モノレール・京王線「高幡不動駅」から百草団地方面バス「高幡台団地」下車徒歩 5 分 ② モノレール「程久保」下車徒歩 7 分
15	首都大学東京 91 年館	京王相模原線「南大沢駅」下車徒歩約 5 分
16	帝京大学総合博物館	① 多摩モノレール「大塚・帝京大学」駅下車徒歩 15 分 ② 京王線「聖蹟桜ヶ丘」駅、「高幡不動」駅、「多摩センター」駅より京王バス「帝京大学構内」行きに乗りし終点にて下車
17	東大和市立郷土博物館	西武拝島線「東大和市駅」から西武バス「イオンモール」行きで「八幡神社」、または都営バス「青梅車庫」行で「八幡神社前」下車徒歩 2 分
18	東村山ふるさと歴史館	西武新宿・国分寺線「東村山駅」西口下車徒歩 8 分
19	国立ハンセン病資料館	① 西武池袋線「清瀬駅」南口から西武バス「久米川駅北口行」で約 10 分 ② 「久米川駅」北口から西武バス「清瀬駅南口行」で約 20 分(いずれも「ハンセン病資料館」で下車)
20	くにたち郷土文化館	JR 南武線「矢川駅」下車徒歩 8 分
21	たましん歴史・美術館	JR 中央線「国立駅」南口前
22	パルテノン多摩歴史ミュージアム	京王相模原線・小田急多摩線・多摩モノレール「多摩センター駅」下車徒歩 5 分
23	東京都立埋蔵文化財調査センター	京王相模原線・小田急多摩線・多摩モノレール「多摩センター駅」下車徒歩 5 分
24	町田市立博物館	小田急線・JR 横浜線「町田駅」より町田バスセンター 11 番乗場発「藤の台団地」「鶴川団地」「鶴川駅」行きバス「市立博物館前」下車徒歩 7 分
25	府中市郷土の森博物館	京王線・JR 武蔵野線「分倍河原駅」から京王バス「郷土の森総合体育館」行き、「郷土の森正門前」下車すぐ
26	小金井市文化財センター	JR 中央線「武蔵小金井駅」北口もしくは「東小金井駅」からココバス北東部循環⑬「小金井公園入口」下車徒歩 5 分
27	江戸東京たてもの園	JR 中央線「武蔵小金井駅」北口からバス 5 分「小金井公園西口」下車徒歩 5 分
28	東京農工大学科学博物館	JR 中央線「東小金井駅」南口下車徒歩 9 分
29	清瀬市郷土博物館	① 西武池袋線「清瀬駅」北口下車徒歩 10 分 ② 駅北口バス乗り場 1 番から西武バス「郷土博物館入口」下車徒歩 1 分
30	多摩六都科学館	① 西武新宿線「花小金井駅」北口下車徒歩 18 分 ② 西武新宿線「花小金井駅」「田無駅」北口よりはなバス第 4 北ルート多摩六都科学館下車
31	調布市郷土博物館	京王相模原線「京王多摩川駅」下車徒歩 4 分
32	国立天文台天文機器資料館	中央線武蔵境駅南口から小田急バス「狛江駅行き」天文台前下車、京王線調布駅北口から小田急バス「武蔵境駅南口行き」天文台前下車
33	国際基督教大学博物館湯浅八郎記念館	① 中央線三鷹駅南口または武蔵境駅南口より小田急バス国際基督教大学行にて終点下車 ② 武蔵境駅からタクシーで 10 分
34	武蔵野市立武蔵野ふるさと歴史館	① JR 中央線・西武多摩川線「武蔵境駅」より徒歩 12 分 ② 武蔵境駅北口よりムーバス境西循環に乗りし、4 番「武蔵野ふるさと歴史館」下車すぐ
35	狛江市立古民家園 (愛称：むいから民家園)	① 小田急線狛江駅より徒歩 10 分 ② 狛江駅北口より「多摩川住宅」行きバスまたは「こまバス」(北回り)で「児童公園」バス停前

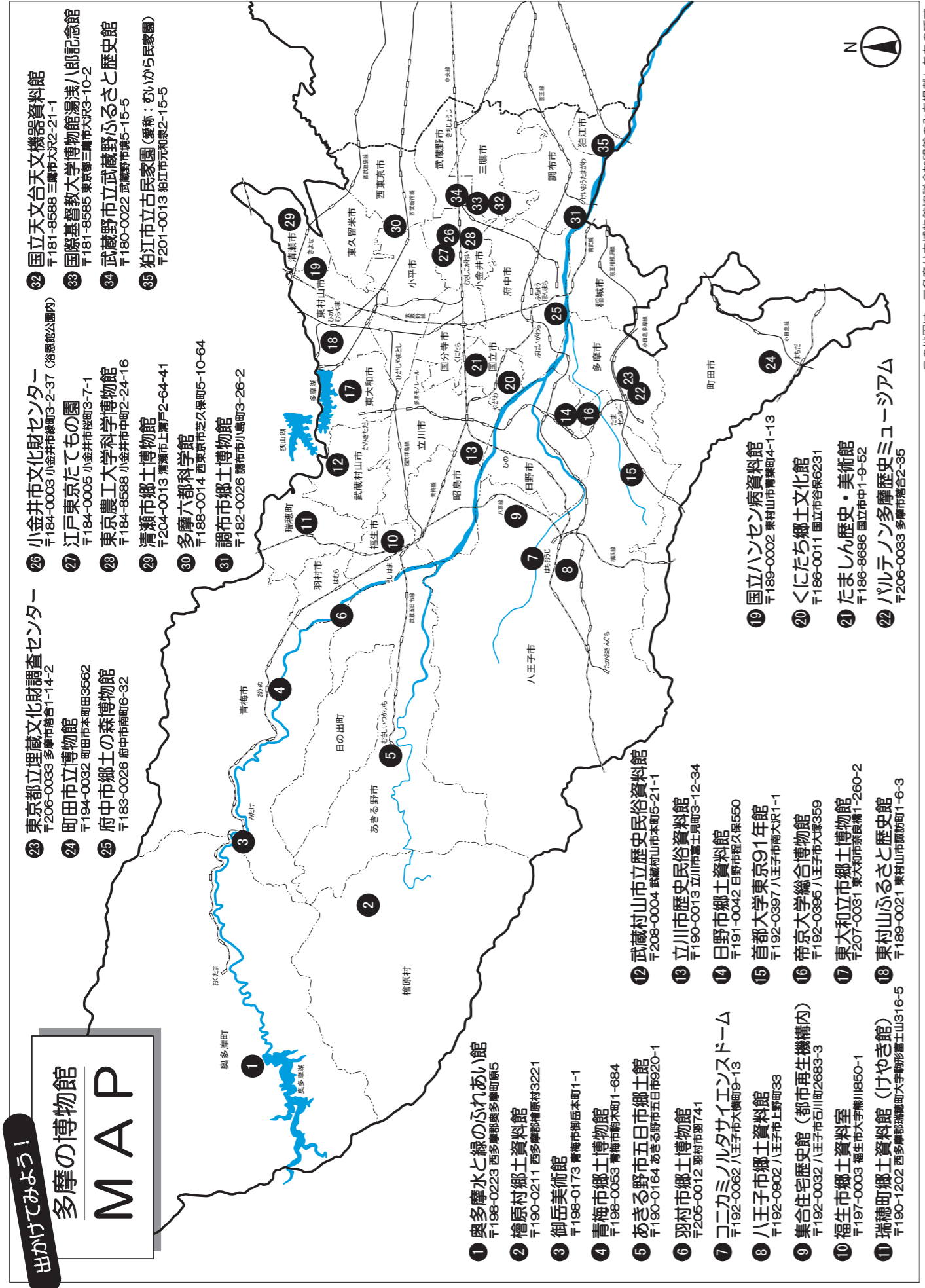
催し物案内2017年度秋・冬号

2017年10月～2018年3月

多摩の博物館さんぽ



東京都三多摩公立博物館協会公式サイト「多摩の博物館に行こう」(<http://tamahaku.jp>)では、新しい情報を公開しています。  
「多摩の博物館さんぽ」とあわせて、ご活用ください。  
多摩地域の博物館をめぐってみませんか！



この地図は、三多摩公立博物館協議会加盟館のみを掲載したものです。

**31 調布市郷土博物館** 原始古代から近代までの調布の歴史をたどる。

開館時間	9:00～16:00	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日) 12.29～1.3	入館料	無料	☎	042-481-7656
------	------------	-----	----------------------------	-----	----	---	--------------

- 大政奉還 150 周年記念企画展「近藤勇と調布の幕末維新」(10.11～12.17)  
慶応3(1867)年の大政奉還から150周年を記念して、調布で生まれた新選組局長・近藤勇の養子縁組状(市指定文化財)をはじめ市内に残された古文書などを展示し、幕末維新期の調布について紹介します。
- 郷土学習展「ちょっと昔の暮らし(仮)」(1.4～3.25)  
わかりやすい解説で小学生の学習にも役立つよう、昔の暮らしの道具を紹介します。
- \*博物館以外の会場で行う展示\*
- 「関野準一郎・洋作 親子木版画展」(10.7～11.12)  
調布ゆかりの版画家親子の木版画を展示します。【展示会場：調布市文化会館たづくり1階展示室】
- 深大寺白鳳仏国指定記念展「はるかなる白鳳のほほえみ～深大寺釈迦如来像と寺のたから～」(11.1～11.11)  
白鳳仏の国指定を記念して、企画展を行います。【展示会場：深大寺本堂】  
【URL】<http://www.city.chofu.tokyo.jp/www/contents/1176118850606/index.html>

**32 国立天文台天文機器資料館** 日本における天文学の歴史と最新のプロジェクトを楽しく学べます。

開館時間	10:00～17:00(入場は16:30まで)	休館日	年末年始(12.28～1.4)	入館料	無料	☎	0422-34-3688
------	-------------------------	-----	-----------------	-----	----	---	--------------

国立天文台では、10月13日、14日に年1回の特別公開「三鷹・星と宇宙の日」を開催します。今年のメインテーマは”冷たい宇宙・熱い宇宙”です。普段は見学できない施設の公開や、プロジェクトの紹介など趣向を凝らした展示・公開と、メインテーマにちなんだ講演会もお楽しみいただけます。また、文化財ウィーク期間中の11月3日には、台内の文化財をガイド付きで巡る「文化の日ガイドツアー」を、4日、5日には、国登録有形文化財の太陽塔望遠鏡(アインシュタイン塔)の特別公開を行うなど、国立天文台の歴史に触れていただくイベントを開催します。詳しくはURLをご覧ください。  
【URL】<https://www.nao.ac.jp/>

**33 国際基督教大学博物館湯浅八郎記念館** 初代学長・湯浅八郎の民藝コレクションと、キャンパスから出土した考古資料を所蔵する大学博物館。

開館時間	10:00～17:00(土曜日は16:30まで)	休館日	日曜・月曜・祝日・3月、7月の土曜日・展示準備期間(特別展開催期間外)・夏期休暇中および年末年始	入館料	無料	☎	0422-33-3340
------	--------------------------	-----	--	-----	----	---	--------------

- 特別展「縞と格子」(9.12～11.10)  
当館所蔵のコレクションより、縞や格子が施された染織品、陶磁器や紙工品などをご紹介します。
- 第102回公開講座「唐棧—江戸のインド愛好」(10.7 要予約) 講師：広岩邦彦氏(『近世のシマ格子』著者)
- 特別展「紙のしごと」(1.9～3.9) 軽く、強く、美しい、優れた素材である和紙。衣食住の場で多才に活躍してきたその秘めたる力と造形に焦点を当てます。  
【URL】[http://subsites.icu.ac.jp/yuasa\\_museum/index.html](http://subsites.icu.ac.jp/yuasa_museum/index.html)

**34 武蔵野市立武蔵野ふるさと歴史館** 武蔵野市の歴史と文化を育む、「博物館」と「公文書館」の機能を持った施設です。

開館時間	9:30～17:00	休館日	金曜・祝日・年末年始	入館料	無料	☎	0422-53-1811
------	------------	-----	------------	-----	----	---	--------------

- 市制施行 70 周年記念 企画展「TARGET No. 357～攻撃目標となった町、武蔵野～」(10.14～12.28)  
当館は平成27年度より2年をかけて、米国国立公文書館にて中島飛行機武蔵製作所関連資料調査を実施しました。本展示では調査にて収集した資料を中心に、戦争関係資料を展示します。
- 市制施行 70 周年記念 企画展「歴史公文書からみる市制施行周年行事～武蔵野市 70 年の記憶～」(10.21～11.3)  
当館が所蔵する歴史公文書を中心に、武蔵野プレイスの武蔵野市地域映像アーカイブに収められている映像資料も用いながら記念行事を振りかえる展示を武蔵野プレイスで行います。  
【URL】[http://www.city.musashino.lg.jp/kurashi\\_guide/shogaigakushu\\_koza/rekishikan/](http://www.city.musashino.lg.jp/kurashi_guide/shogaigakushu_koza/rekishikan/)

**35 狛江市立古民家園(愛称:むいから民家園)** 文化財の古民家で、年中行事の展示や体験学習など、狛江の歴史や民俗を学べます。

開館時間	9:30～16:30	休館日	月曜日(祝日にあたる場合はその翌開園日)、年末年始(12.28～1.4)	入館料	無料	☎	03-3489-8981
------	------------	-----	--------------------------------------	-----	----	---	--------------

年内は、染め物の体験教室を開くほか、園内の畑で栽培した綿や蕎麦の実を使って綿摘み体験や蕎麦打ち体験などを行う予定です。年末には、正月飾りの生け花教室、年始には正月飾りやまゆ玉飾りの展示のほか正月遊びなどを行う予定です。2月・3月には、節分や桃の節句にちなんだ展示や機織り体験教室を行う予定です。日時などの詳細については、ホームページにアップしていきます。  
【URL】<http://www.komae.ed.jp/index.cfm/12,0,60.html>



<b>26</b>	<b>小金井市文化財センター</b>	小説『次郎物語』の舞台で、小金井の歴史と文化をたどる。
開館時間	9:00～16:30	休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)、12.29～1.3、館内整備のための臨時休館日
入館料	無料	☎ 042-383-1198
<ul style="list-style-type: none"> <li>●当館は作家下村湖人が青年団講習所の所長として講習生と語り、小説『次郎物語』の構想を練った浴恩館を改修して資料館としたものです。市内の考古資料・古文書・民具をもとに、小金井市のあゆみや生活について常設展示しています。</li> <li>●企画展「新収蔵資料展」(11.3～12.24) 【URL】<a href="http://tamahaku.jp/kojin/">http://tamahaku.jp/kojin/</a></li> </ul>		

<b>27</b>	<b>江戸東京たてもの園</b>	江戸東京の歴史的建造物を移築した野外博物館。
開館時間	9:30～17:30(入園は17:00まで)	休館日 月曜日(祝日の場合は翌日) 年末年始(12.25～1.1)
入館料	大人400円、中(都外)高生200円、大学生320円、65才以上の方200円、小中(都内)無料	☎ 042-388-3300
<ul style="list-style-type: none"> <li>●展示室 「武蔵野の歴史と民俗—旧武蔵野郷土館収蔵品展—」(9.26～30.3.4)、「看板建築展(仮)」(3.20～7.8)</li> <li>●秋冬の催し 「体験!発見!職人さん」(10.21・22)、綱島家の年中行事～十三夜飾り(10.21～11.2)、大根干し(12月上旬)、小正月・繭玉飾り(1.10～14)、節分(2.3)、夜間特別開園「紅葉とたてもののライトアップ」(11.24～26)、正月臨時開園「江戸の正月を楽しもう」(1.2・3)、「正月の昔遊び」(1.6・7)、「たてもの園フェスティバル」(3.21)</li> <li>●定例の催し ミュージアムトーク(第4土曜日)、伝統工芸の実演(第2土曜日と翌日曜日) 【URL】<a href="http://www.tatemonoen.jp/">http://www.tatemonoen.jp/</a></li> </ul>		

<b>28</b>	<b>東京農工大学科学博物館</b>	繊維に関する資料の展示や、本学の教育研究活動を紹介。繊維技術研究会や友の会による活動も盛ん。
開館時間	10:00～17:00(入館は16:00まで)	休館日 日曜・月曜・祝日、5月31日(創立記念日)、年末年始等
入館料	常設展無料	☎ 042-388-7163
【URL】 <a href="http://www.tuat.ac.jp/~museum/">http://www.tuat.ac.jp/~museum/</a>		

<b>29</b>	<b>清瀬市郷土博物館</b>	清瀬の歴史と民俗。伝承スタジオでは体験学習も。
開館時間	9:00～17:00	休館日 月曜日(祝日の場合は翌日) 12.29～1.3
入館料	無料	☎ 042-493-8585
<ul style="list-style-type: none"> <li>●展示 「清瀬のうちおり 重要有形民俗文化財国指定記念展 祝着も うちおりで・・・」(10.14～29) 「第33回清瀬美術館展」(11.11～19)、「第30回多摩北部5市美術家展」(11.28～12.3)、「林亮太色鉛筆画展」(2.3～25)、「染める・織る・縫う展」(3.10～18)</li> <li>●事業 サロンコンサート(10.14)、しめ縄作り講習会(12.10)、もちつき(12.17)、ミュージアムコンサート(12.23)、小正月のまゆ玉飾り(1.13)、節分の豆まきとやっかかし(2.3)、親子で郷土料理作り(3.25) 【URL】<a href="http://www.city.kiyose.lg.jp/">http://www.city.kiyose.lg.jp/</a></li> </ul>		

<b>30</b>	<b>多摩六都科学館</b>	世界一に認定されたプラネタリウムと5つの展示室がある参加体験型の科学館。
開館時間	9:30～17:00(入館は16:00まで)	休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)、祝日の翌日、その他機器整備の休館あり(10/2～5、12/28～1/3、1/22～25)
入館料	大人500円、小人(4歳～高校生)200円 ※年間パスあり プラネタリウム、大型映像は別料金	☎ 042-469-6100
<ul style="list-style-type: none"> <li>●秋の特別企画展「今晚なに食べる?～人のカラダは食べ物でできている～」(10.21～11.26) ふだん食べているものを『どのように選んで』『どんなふうに』食べているかな?昨日自分が食べたものを出発点 「食べ物」とカラダについて考えてみましょう!</li> <li>●生解説プラネタリウム「5千年前にタイムスリップ!～縄文人が見た『したのやムラ』の星空～」(10.6～12.22)</li> <li>●大型映像「HORIZON～宇宙の果てにあるもの」(10.6～終了未定) 【URL】<a href="http://www.tamarokuto.or.jp">http://www.tamarokuto.or.jp</a></li> </ul>		

<b>1</b>	<b>奥多摩水と緑のふれあい館</b>	水源林の役割と自然、奥多摩の歴史・文化を紹介。
開館時間	9:30～17:00	休館日 水曜日(祝日の場合は翌日) 12.28～1.4
入館料	無料	☎ 0428-86-2731
<ul style="list-style-type: none"> <li>●奥多摩の自然とダムの仕組みや水の大切さなどを紹介し、東京都の水源である奥多摩町と水道を利用する都市住民とのふれあう場として、奥多摩町の歴史・文化・郷土芸能・地場産業等の紹介及び展示映像等で分かりやすく紹介している。</li> <li>●ヘブンアーティスト公演(10.14) 12時～、14時～ 東京都認定ヘブンアーティストによるマジック等の公演</li> <li>●秋のミニコンサート(11.11・12) 両日11時30分～、13時30分～ 都民交響楽団有志による公演</li> <li>●川野の車人形公演(3.11) 11時30分～、13時30分～ 小河内の郷土芸能である車人形の公演 【URL】<a href="http://www.okutama.gr.jp/">http://www.okutama.gr.jp/</a></li> </ul>		

<b>2</b>	<b>檜原村郷土資料館</b>	数馬の民家や、檜原の歴史・民俗・自然を展示。
開館時間	4月～11月9:30～17:00 12月～3月10:00～16:00	休館日 火曜日(祝日の場合は翌日) 年末年始
入館料	無料	☎ 042-598-0880
<ul style="list-style-type: none"> <li>●常設展「自然と観光」「歴史と民俗」</li> <li>●企画展「檜原村の祭り・郷土芸能写真展(仮)」(10.1～10.29) 檜原村内の各地区で行われている祭り及び郷土芸能を写真や映像で紹介します。</li> <li>●特別展「まゆ玉飾り」(1.8～1.15) 檜原村に古くから伝わる小正月の行事。</li> <li>●特別展「檜原村野鳥写真展」(2.11～3.11) 檜原村に生息する野鳥の写真20点を展示します。 【URL】<a href="http://www.vill.hinohara.tokyo.jp/000000019.html">http://www.vill.hinohara.tokyo.jp/000000019.html</a></li> </ul>		

<b>3</b>	<b>たましん御岳美術館</b>	明治・大正・昭和にいたる近代日本の美術品を展示。
開館時間	10:00～16:30(11月～3月は16:00まで)	休館日 月曜日(祝日の場合は翌日) 年末年始
入館料	一般500円、高大生400円、中学生300円	☎ 0428-78-8814
<ul style="list-style-type: none"> <li>●平成29年度たましん御岳美術館前期展示「あなただけの風景」(～11.26) 常設展示 日本近代彫刻の魁 新宿中村屋の作家たち—荻原守衛、中原悌二郎、高村光太郎など 倉田三郎記念室 倉田三郎 旅の素描—多摩— ギャラリートーク(10.14) 11:00～・13:00～ 作品について30分程度、ご案内いたします。</li> <li>●スケッチの日「開館記念日」(11.2・3) ※雨天決行 10:00～15:30 御岳溪谷の風景を楽しみながらスケッチしませんか?画材は無料で貸出します。初めての方もお気軽にご参加ください。 【URL】<a href="http://www.tamashin.or.jp/mitake.html">http://www.tamashin.or.jp/mitake.html</a></li> </ul>		

<b>4</b>	<b>青梅市郷土博物館</b>	青梅の自然や歴史、民俗、産業に関する資料を展示。
開館時間	9:00～17:00	休館日 月曜日(祝日の場合は翌平日) 12.29～1.3
入館料	無料	☎ 0428-23-6859
<ul style="list-style-type: none"> <li>●企画展「青梅の考古学～古代からのおくりもの展～」(10.17～1.14) 市内で発掘された土器などを展示し、青梅の考古学について説明・紹介します。</li> <li>●収蔵品展「なんだこれ?(仮)」(1.23～4.15) 博物館で収蔵している、見た目では何かわからない品を展示・紹介します。 【URL】<a href="http://www.ome-kyo.ed.jp/shakai/kyodo/index.html">http://www.ome-kyo.ed.jp/shakai/kyodo/index.html</a></li> </ul>		

<b>5</b>	<b>あきる野市五日市郷土館</b>	五日市の歴史・民俗・自然。五日市憲法関係資料を展示。
開館時間	9:30～16:30	休館日 火、水曜日、祝日(水曜日が祝日の場合は翌日も)、年末年始
入館料	無料	☎ 042-596-4069
<ul style="list-style-type: none"> <li>●常設展示 五日市郷土館では、歴史・生活・民俗芸能・自然・化石などの展示のほか、五日市憲法草案や日本で初めてナイチンゲール記章を受賞した萩原タケの功績を紹介しています。</li> <li>●企画展示「あきる野市ゆかりの人」 「五日市のまちの繁栄を支えた商業～商店看板や宣伝広告にみる商人の心意気～」(～11.26) 【URL】<a href="http://www.city.akiruno.tokyo.jp/0000001285.html">http://www.city.akiruno.tokyo.jp/0000001285.html</a></li> </ul>		

<b>6</b>	<b>羽村市郷土博物館</b>	羽村の歴史と文化。玉川上水と中里介山に関する資料を展示。
開館時間	9:00～17:00(旧下田家住宅は9:00～16:00)	休館日 月曜日(祝日の場合は開館) 12.29～1.3
入館料	無料	☎ 042-558-2561
<ul style="list-style-type: none"> <li>●特別展「食事の道具—デザインと機能から見た羽村のくらし—」(9.16～12.23)</li> <li>●ミニ展示「玉川上水を調べよう」(6.17～12.17) ●ミニ展示「フクロウの仲間たち」(9.30～12.16)</li> <li>●季節展示「お正月かざり」(1.4～1.14) ●季節展示「まゆ玉かざり」(1.9～1.14) ●企画展「むかしのくらし」(1.9～1.28)</li> <li>●企画展「ひな人形展」(2.10～3.11) 【URL】<a href="http://www.city.hamura.tokyo.jp/0000005474.html">http://www.city.hamura.tokyo.jp/0000005474.html</a></li> </ul>		

<b>7</b>	<b>コニカミノルタ サイエンスドーム（八王子市こども科学館）</b> 平成 29 年 7 月リニューアルオープン。プラネタリウムと「遊び科学」「宇宙」などの参加体験型の展示。
開館時間	10:00～17:00（ただし火～金曜 9:00～12:00 は事前予約団体専用）
休館日	月曜日、祝日の翌日、年末年始など（夏休み期間は無休）
入館料	大人 200 円、4 歳～中学生 100 円（プラネタリウム料金別）
☎	042-624-3311
<ul style="list-style-type: none"> <li>●トワイライトプラネタリウム 月に 1 回、土曜日の 18 時から 19 時に投影する大人向けプラネタリウム。11～12 月は「銀河鉄道の夜」を投影。</li> <li>●リニューアルオープンにあわせ料金体系を見直しました。プラネタリウムの観覧には入館券と観覧券を同時に購入すると 50 円割引になる“セット料金”、3 回分の料金が 1 年間有効のとてもお得な“年間定期券”が登場。</li> <li>●土日祝には親子で楽しめる「工作教室」「科学実験ショー」「おもしろ生きもの講座」などを開催。 【URL】<a href="http://www.city.hachioji.tokyo.jp/shisetsu/003/p011705.html">http://www.city.hachioji.tokyo.jp/shisetsu/003/p011705.html</a></li> </ul>	

<b>8</b>	<b>八王子市郷土資料館</b> 八王子の歴史と民俗を紹介。車人形や機織の体験も。
開館時間	9:00～17:00
休館日	月曜日（祝日の場合は翌日）、祝日の翌日、年末年始、その他館内整理日
入館料	無料
☎	042-622-8939
<ul style="list-style-type: none"> <li>●市制 100 周年・開館 50 周年記念特別展「八王子百年の彩り」（9.16～11.26） 市制施行 100 年を記念して、八王子の 100 年を振り返ります。</li> <li>●企画展「七福神」（12.23～1.21）八王子七福神めぐりに合わせて八王子に残る七福神の資料を展示します。 【URL】<a href="http://www.city.hachioji.tokyo.jp/kankobunka/003/005/p005312.html">http://www.city.hachioji.tokyo.jp/kankobunka/003/005/p005312.html</a></li> </ul>	

<b>9</b>	<b>集合住宅歴史館</b> （独立行政法人 都市再生機構） 歴史的に価値の高い集合住宅を移築復元して展示。
開館時間	13:30～16:30
休館日	土・日曜日、祝日、年末年始
入館料	無料 ※事前予約制
☎	042-644-3751
<ul style="list-style-type: none"> <li>●関東大震災復興のため建設された“同潤会代官山アパート”、戦後の住宅不足解消のため建設された“公団住宅”の一部を移築復元。実際に住戸の中に入ってご覧いただけます。</li> <li>●展示内容 同潤会代官山アパート：“独身住戸”、“世帯住戸”、公団住宅：“蓮根団地 2DK”、“晴海高層アパート廊下階住戸”、“晴海高層アパート非廊下階住戸”、“多摩平団地テラスハウス”、“住宅設備の変遷”など</li> <li>●見学方法 事前予約制のため予め電話・ホームページで申込みください。 ※現在、集合住宅歴史館に併設されている環境共生実験ヤード・地震防災館・すまいと環境館につきましては、場内工事のためご見学いただけません。予めご了承ください。 【URL】<a href="http://www.ur-net.go.jp/rd/">http://www.ur-net.go.jp/rd/</a></li> </ul>	

<b>10</b>	<b>福生市郷土資料室</b> 福生を中心とした多摩の歴史・民俗・自然を紹介しています。膳椀倉の復元展示も行っています。
開館時間	10:00～17:00
休館日	毎週月曜日（祝日の場合は翌日休館）、年末年始
入館料	無料
☎	042-530-1120
<ul style="list-style-type: none"> <li>●特別展示「ふっさむかし絵Ⅱ」（9.23～11.26） 市内在住の窪田成司氏が描いた、昭和 10 年代の福生に関する記憶画約 50 点を展示します。古きよき福生の風景を描いた記憶画の世界をお楽しみください。 ※展示解説会（11.4）を実施します。詳しくは広報、ホームページ等で御確認ください。</li> <li>●企画展示「正月の飾り物」（12.2～1.21） 新しい年を祝う大正月に飾る「神酒の口」や、小正月に豊作を願う「モノツクリ」、「繭玉飾り」などを展示します。</li> <li>●企画展示「西多摩の埋蔵文化財」（1.27～4.15） 青梅市、羽村市、福生市、あきる野市で発掘された西多摩の埋蔵文化財を一堂に展示します。 【URL】<a href="http://www.museum.fussa.tokyo.jp">http://www.museum.fussa.tokyo.jp</a></li> </ul>	

<b>11</b>	<b>瑞穂町郷土資料館（けやき館）</b> 瑞穂町の歴史・自然・民俗資料を展示。囲炉裏端のある民家を再現した「瑞穂の民家」もあります。
開館時間	10:00～21:00
休館日	第 3 月曜日（祝日の場合は開館し、翌日休館）、年末年始（12.29～1.3）、臨時休館日
入館料	無料
☎	042-568-0634
<ul style="list-style-type: none"> <li>●収蔵品展「瑞穂町の暮らしと祈り－新収蔵資料を中心に－」（10.28～12.3） 人々の暮らしには多様な営みがあります。そして、その生活のため、神仏に祈りを捧げてきました。郷土資料館収蔵資料から、瑞穂の暮らしと祈りの形をみつめます。</li> <li>●企画展「けやき館 雑祭り展（仮）」（2 月～3 月予定） 当館に隣接する耕心館のつるし飾りの開催に合わせて、展示を行います。 【URL】<a href="http://mizuhokyodo.jp">http://mizuhokyodo.jp</a></li> </ul>	

<b>22</b>	<b>パルテノン多摩歴史ミュージアム</b> 多摩丘陵と多摩ニュータウンの開発の歴史を展示する。
開館時間	10:00～18:00
休館日	不定休（10.4-5、11.15-16、12.27-2018.1.3・16-18、2.20-22、3.14-15）
入館料	無料
☎	042-375-1414
<ul style="list-style-type: none"> <li>●企画コーナー展示「作ってみよう！多摩ニュータウン」（～11.14） 多摩ニュータウンにはどんな人がくらし、どんな工夫がされているのか、展示に参加しながら学びます。</li> <li>●企画コーナー展示「多摩市ツバメ調査からわかったこと（仮）」（11.16～2.27） 今年度に多摩市民、多摩市、パルテノン多摩が共同で実施したツバメの生息調査の結果と、30 年前の調査結果を比較し、変化を読み解きます。</li> <li>●博物館実習生展示「ふりかえろう パルテノン多摩～今に続く 30 年前の物語～」（～11.14 予定）</li> <li>●4 階廻廊展示「定点撮影プロジェクト写真展～多摩の商店 いま・むかし～」（10.17～4.22） 博物館ボランティア「定点撮影プロジェクト」の成果をもとに、多摩の商店の今昔を比較した写真を展示します。</li> <li>●みんなの植物観察会（10.10、11.14、12.12、3.20）</li> <li>●古文書講座中級コース（12 月～3 月） ※講座の詳細は当館ホームページでご確認ください。 【URL】<a href="http://www.parthenon.or.jp/museum/">http://www.parthenon.or.jp/museum/</a> 【ツイッター】<a href="http://twitter.com/par_tama_museum">http://twitter.com/par_tama_museum</a> 【Facebook】<a href="https://www.facebook.com/25thparthenon">https://www.facebook.com/25thparthenon</a></li> </ul>	

<b>23</b>	<b>東京都埋蔵文化財調査センター</b> 多摩丘陵の埋蔵文化財を展示。遺跡庭園「縄文の村」を併設。東京都埋蔵文化財センターが管理運営。
開館時間	9:30～17:00
休館日	12/29～1/3（年末年始） 3/12～3/20（展示替え）
入館料	無料
☎	042-373-5296
<ul style="list-style-type: none"> <li>●「縄文の村」自然観察会（10.7）</li> <li>●コハク勾玉作り教室（10.7）</li> <li>●縄文食体験①・②（① 10.14/② 10.15）</li> <li>●土偶作り教室②（10.21）</li> <li>●考古学実習①（土器拓本・実測）（10.28）</li> <li>●考古学実習②（石器観察・実測）（11.11）</li> <li>●縄文の貝輪作り教室（11.18）</li> <li>●第 3 回文化財講演会（11.23）</li> <li>●考古学実習③（古代カマド作りと食体験）（11.25）</li> <li>●トンボ玉作り教室③（12.9）</li> <li>●遺跡庭園であつたまろう！（12.17）</li> <li>●縄文アクセサリ作り教室③（1.13）</li> <li>●映像上映会（1.20）</li> <li>●トンボ玉作り教室④（2.3）</li> <li>●多摩市共催文化財講演会（① 2.7/② 2.14/③ 2.24）</li> <li>●平成 30 年度展示説明会（3.21）</li> <li>●平成 30 年度遺跡調査発掘発表会（3.21） 【URL】<a href="http://www.tef.or.jp/maibun/">http://www.tef.or.jp/maibun/</a></li> </ul>	

<b>24</b>	<b>町田市立博物館</b> 考古・民俗から陶磁器・ガラス器等の美術工芸品まで。
開館時間	9:00～16:30
休館日	月曜日（祝日の場合開館、翌日休館）、 展示替期間、年末年始（12.28～1.4）
入館料	一般 300 円※中学生以下無料、障がい者半額
☎	042-726-1531
<ul style="list-style-type: none"> <li>●「江戸の粋 明治のシック型染めデザインの美ー」（9.16～11.5） 江戸中期から明治にかけての型染め衣装や型紙などを紹介します。</li> <li>●「“滑稽探案” 田河水泡の研究とコレクション」（11.18～1.21） 『のらくろ』の作家田河水泡のコレクションとその滑稽研究について紹介します。</li> <li>●「美を使うよろこび」（2.3～2.25） 「多摩クラフト協会」の協力を得て暮らしに結びついた工芸美術を紹介します。</li> <li>●「ヴェネチアン・ビーズの世界」（3.10～5.6） ヴェネチアで作られたアフリカ、ヨーロッパ向けビーズとコスチュームジュエリーなどを紹介します。 【URL】<a href="http://www.city.machida.tokyo.jp/">http://www.city.machida.tokyo.jp/</a> 【twitter】<a href="https://twitter.com/machida_museum">https://twitter.com/machida_museum</a></li> </ul>	

<b>25</b>	<b>府中市郷土の森博物館</b> 府中市の歴史・民俗・自然。プラネタリウム、古民家も。
開館時間	9:00～17:00 （入場は 16:00 まで）
休館日	月曜日（祝日の場合は翌日）、年末年始（12.29～1.3）、臨時休館
入館料	大人 200 円 4 歳～中学生 100 円
☎	042-368-7921
<ul style="list-style-type: none"> <li>●ミニ展「1987 博物館の船出し」（～3.11） 郷土の森博物館の 30 周年を記念して、開館当りを振り返ります。</li> <li>●企画展「甲州街道と府中宿」（～10.29） 江戸時代の五街道のひとつである甲州街道と、その宿場だった府中宿を、府中に残る史料から紹介します。</li> <li>●企画展「ちょっとむかしのくらし～その 2～」（11.11～3.18） ちょっとむかしに使われてきた生活に関する道具類の変遷や使い方を、収蔵資料をとおして振り返ります。</li> <li>●特別展「徳川御殿@府中」（1.27～3.11） 戦国の世が終わりを告げた 1590 年、府中に御殿が建造されました。3 代将軍家光の時代まで存続していたことが記録されているこの御殿を、激動の時代に位置づけ、その機能を探ります。</li> <li>●郷土の森梅まつり（2.3～3.11） 園内に咲き誇る梅の花をお楽しみください。 【URL】<a href="http://www.fuchu-cpf.or.jp/museum/index.html">http://www.fuchu-cpf.or.jp/museum/index.html</a></li> </ul>	



<b>12</b>	<b>武蔵村山市立歴史民俗資料館</b>	武蔵村山の歴史・民俗・自然を狭山丘陵と武蔵野台地の開発などを通して紹介。				
開館時間	9:00～17:00	休館日	第1月曜日、第3水曜日(祝日の場合は翌日)、12.28～1.3	入館料	無料	☎ 042-560-6620
<ul style="list-style-type: none"> <li>●特別展「絵図と写真で見る武蔵村山」(10.7～12.10)</li> <li>●歴史講座「絵図から見る江戸時代の武蔵村山」(11.11) 講師：寺町勲氏(前武蔵村山市文化財保護審議会委員)</li> <li>●年中行事展「正月飾り」(12.16～1.8) ●星空観察会(1.27) 講師：高橋芳弘氏(昭島天体観測所)</li> <li>●年中行事展「桃の節供」(2.3～3.4) ●自然観察会「狭山丘陵の早春」(3.24)</li> <li>●企画展「狭山丘陵の早春Part 2」(3.10～5月上旬)</li> </ul> <p>【URL】<a href="http://www.city.musashimurayama.lg.jp/shiryokan/index.html">http://www.city.musashimurayama.lg.jp/shiryokan/index.html</a></p>						

<b>13</b>	<b>立川市歴史民俗資料館</b>	立川の歴史や文化、自然風土を展示紹介。市内幸町には茅葺き屋根の古民家園もあります。				
開館時間	9:00～16:30	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日)12.29～1.3	入館料	無料	☎ 042-525-0860
<ul style="list-style-type: none"> <li>●常設展示 原始から近現代の立川の歴史、自然、くらしと道具に関する資料を紹介しています。</li> <li>●写真展「古民家園屋根葺き替え工事写真展」(10.3～12.24) 4月から8月まで行った茅葺き屋根の葺替え工事に関する写真を展示します。</li> <li>●企画展「立川の水路を探る～玉川上水から緑川まで～」(10.21～12.10) 江戸時代以降、玉川上水を初めとして、多くの人工水路が開削されてきました。水路からみた立川の歴史を探ります。(展示解説10.28・11.12・12.2の午後2時から)</li> <li>●東京文化財ウィーク関連事業「銅鉦鼓」(10.28～11.26) 中世の立河原合戦を実証する貴重な史料を公開します。</li> <li>●企画展「むかしの道具(仮)」(1.16～2.18) 人々がむかし使用していた民具を展示します。</li> <li>●ミニ企画展「桃の節句展」(2.6～3.4) 市内幸町の古民家園でも展示します。</li> </ul> <p>【URL】<a href="http://www.city.tachikawa.lg.jp/shogaigakushu/kosodate/kyoiku/iinkai/shiryokan/rekishiminzoku/index.html">http://www.city.tachikawa.lg.jp/shogaigakushu/kosodate/kyoiku/iinkai/shiryokan/rekishiminzoku/index.html</a></p>						

<b>14</b>	<b>日野市郷土資料館</b>	日野の歴史・民俗・自然、幅広い分野の調査研究事業を市民とともに展開中。				
開館時間	9:00～17:00	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日)12.29～1.3	入館料	無料	☎ 042-592-0981
<ul style="list-style-type: none"> <li>●企画展「どつき土器展～七ツ塚遺跡を中心に～」(7.15～11.26)</li> <li>●企画展「七生丘陵～歩いて探した自然と歴史～」(12.2～4.15)</li> <li>●第9回藤蔵・勝五郎生まれ変わり記念日イベント(10.7)【会場：高幡不動尊】 講演会「交響する死者・生者・神々 - 平田篤胤の世界 -」講師：吉田麻子氏</li> <li>●日野用水開削450周年記念特別展「日野人が守り育てた緑と清流」(9.30～12.3)【会場：新選組のふるさと歴史館】 講演会「日野市域を流れる用水の謎～その開削時期を考える」(10.28)講師：渋江芳浩氏(申込制)【会場：日野市役所】 そのほか関連講座あり ※詳細についてはホームページをご参照ください。</li> </ul> <p>【URL】<a href="https://hino-museum.jp">https://hino-museum.jp</a></p>						

<b>15</b>	<b>首都大学東京 91 年館</b>	大学所蔵の学術標本・資料、最新の研究成果を展示。				
開館時間	11:00～17:00	休館日	土～月曜日、祝日、夏季・冬季・春季休業期間ほか(臨時休館あり)	入館料	無料	☎ 042-677-1111 内線 2041
<ul style="list-style-type: none"> <li>●常設展 本学内の7分野(動物系統分類学、植物系統分類学、地形・地質学、日本史学、考古学、社会人類学、芸術学)が保有する研究資料・標本類をご覧いただけます。首都大学東京の所在する東京・多摩地区に密着した研究成果から、世界各国の話題に至るまで、研究成果を親しみやすくご紹介しています。</li> <li>●大学祭期間特別公開(11.2～4) 首都大学東京南大沢キャンパス大学祭「みやこ祭」にあわせて展示室を公開します。</li> <li>●その他の企画 ウェブサイト等でお知らせいたします。</li> </ul> <p>【URL】<a href="http://www.comp.tmu.ac.jp/gakugei/index.html">http://www.comp.tmu.ac.jp/gakugei/index.html</a></p>						

<b>16</b>	<b>帝京大学総合博物館</b>	帝京大学が所蔵する貴重な資料や研究成果を紹介。				
開館時間	9:00～17:00 (入館は16:30まで)	休館日	日曜日・祝日・創立記念日・臨時休館日	入館料	無料	☎ 042-678-3675
<ul style="list-style-type: none"> <li>●企画展 帝京大学薬学部創設40周年記念「医療のための薬学に はてしない未来を - 帝京大学薬学部のあゆみと研究最前線」(9.4～10.22) 帝京大学薬学部のあゆみと、先端研究の成果を写真や実物資料を通して紹介します。</li> <li>●企画展 受贈記念「神工鬼手 榎倉香邨の書 - 思索と挑戦の軌跡 -」(10.30～12.25) 帝京大学書道研究所が寄贈を受けた書家 榎倉香邨の作品を書業を追って展示します。</li> </ul> <p>【URL】<a href="http://www.teikyo-u.ac.jp/introduction/tum/">http://www.teikyo-u.ac.jp/introduction/tum/</a></p>						

<b>17</b>	<b>東大和市立郷土博物館</b>	東大和の歴史・民俗、狭山丘陵の自然を紹介。メガスターが映し出すプラネタリウムが評判。				
開館時間	9:00～17:00	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日)祝日の翌日、12.28～1.4	入館料	無料 (プラネタリウムは有料)	☎ 042-567-4800
<ul style="list-style-type: none"> <li>●プラネタリウム特別投影：お月見投影(9.30)</li> <li>●プラネタリウム秋番組「国際宇宙ステーションからのながめ」/特別番組「富士の星暦」/こども番組「ぼくらの時間旅行」(9.16～12.3)</li> <li>●企画展示「吉岡堅二展一創作のあゆみ」(9.16～10.15)</li> <li>●登録有形文化財 旧吉岡家住宅 秋の特別公開(10.27～29)10時～16時</li> <li>●企画展示「植物画を描く」(11.3～12.3) ●プラネタリウム特別投影：クリスマス投影(12.23・24)</li> <li>●企画展示「ひなまつり」(2.17～3.4) ●収蔵資料展「竹の民具(仮)」(3.17～)</li> <li>●旧日立航空機株式会社変電所一般公開(毎月第2日曜日) ●その他各種講座を随時開催</li> </ul> <p>【URL】<a href="http://www.city.higashiyamato.lg.jp/index.cfm/35,0,366.html">http://www.city.higashiyamato.lg.jp/index.cfm/35,0,366.html</a></p>						

<b>18</b>	<b>東村山ふるさと歴史館</b>	「みち」をテーマに、東村山の歴史を紹介する。				
開館時間	9:30～17:00 (入館は16:30まで)	休館日	月・火曜日(祝日の場合は開館し、その翌日以降の平日が休館)	入館料	無料	☎ 042-396-3800
<ul style="list-style-type: none"> <li>●秋の企画展「東村山の神社」(9.30～12.3) 東村山市内各地の神社の歴史や文化財について、社ごとに新たにわかったことも含めとりまとめ、神社所蔵の文化財や、郷土館時代より当館へご寄贈いただいた神社関係資料を紹介。付随事業：展示説明会(10.15、11.4・11・26) 講演会「東村山の神社」(11.4)</li> <li>●文化財講演会「東村山にある天然記念物・樹木(仮)」(2.10) 講師：神庭正則氏(樹木医)</li> <li>●小学3年生社会科見学対応展示「なつかしい暮らしと道具たち」(1.11～3.11)</li> <li>●下宅部遺跡はっけんのもりへようこそ2017! - 1日こども縄文ムラ - (10.29) 詳細はお問い合わせください。</li> <li>◆東村山ふるさと歴史館 【URL】<a href="https://www.city.higashimurayama.tokyo.jp/tanoshimi/rekishi/furusato/index.html">https://www.city.higashimurayama.tokyo.jp/tanoshimi/rekishi/furusato/index.html</a></li> <li>◆八国山たいけんの里 東村山市野口町3-48-1 ☎042-390-2161 開館時間・休館日・入館料は上記ふるさと歴史館と同様。 【URL】<a href="https://www.city.higashimurayama.tokyo.jp/tanoshimi/rekishi/hachikokuyama/">https://www.city.higashimurayama.tokyo.jp/tanoshimi/rekishi/hachikokuyama/</a></li> </ul>						

<b>19</b>	<b>国立ハンセン病資料館</b>	ハンセン病に関する理解促進と偏見・差別・排除の解消を目指す。				
開館時間	9:30～16:30 (入館は16:00まで)	休館日	月曜および「国民の祝日」の翌日、年末年始、館内整理日	入館料	無料	☎ 042-396-2909
<ul style="list-style-type: none"> <li>●2017年度秋季企画展「隔離のなかの食 —生きるために 悦びのために—」(9.30～12.27) かつてハンセン病療養所では、入所者が症状や後遺症をもちながら食料生産、炊事、配食などの仕事を担っていました。また隔離されて生きる人びとにとって、食は数少ない楽しみとして重要な意味がありました。本展では療養所での食をめぐる営みについてお伝えします。 講演会「近年の療養所における食について(仮)」(11.23) 講師：桜井知子氏、川上佳子氏、井上彩氏 ※詳細は当館Webサイト参照 付随事業：ギャラリートーク(10.22、11.11、12.23) 各回午後2時から</li> </ul> <p>【URL】<a href="http://www.hansen-dis.jp/">http://www.hansen-dis.jp/</a></p>						

<b>20</b>	<b>くにたち郷土文化館</b>	国立の歴史、ハケの自然などを展示。すぐ近くには古民家も。				
開館時間	9:00～17:00 (入館は16:30まで)	休館日	第2、第4木曜日(祝日の場合は翌日)、12.29～1.3	入館料	無料	☎ 042-576-0211
<ul style="list-style-type: none"> <li>●秋季企画展「国指定重要文化財 緑川東遺跡出土 石棒展」(10.7～12.10) 緑川東遺跡から出土した石棒4本や土器3点を、国立市内外の関連資料と合わせて展示します。期間中に、講演会(10.29、11.19)や体験学習会(11.4、12.2)を開催します。</li> <li>●「むかしのくらし展」(1.12～3.12) むかしのくらしや道具を展示します。あわせて、多摩川絵図のミニ展示を行います。</li> </ul> <p>【URL】<a href="http://www.kuzaidan.com/province/">http://www.kuzaidan.com/province/</a></p>						

<b>21</b>	<b>たましん歴史・美術館</b>	多摩地域の作家の作品展示や、地域の歴史資料を公開。				
開館時間	10:00～18:00 (入館は17:30まで)	休館日	月曜日、祝日、年末年始	入館料	100円 ※中学生以下無料	☎ 042-574-1360
<ul style="list-style-type: none"> <li>●東洋古陶磁展【併設】たましんコレクション絵画展(10.3～11.12) ギャラリートーク(10.19) 14:00～</li> <li>●たましんコレクション展(1.6～3.4) ギャラリートーク(1.19、2.23) 14:00～</li> </ul> <p>【URL】<a href="http://www.tamashin.or.jp/">http://www.tamashin.or.jp/</a></p>						